

### 神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル  
TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062  
メール: nenkinkanagawa@nifty.com

12月28日現勢 組合員 10,257人  
機関紙 6,275部  
年金改善署名 77,507筆



神奈川県版 第281号 2012年1月15日

### 全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル  
TEL. 03 (5978) 2751 FAX. 03 (5978) 2777  
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円  
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



## 2.5%減額は認めない 年金者組合が厚労省を包囲

これ以上我慢はできない。許すな年金引き下げと、年金者組合が12月15日、約1000人が独自に怒りの厚労省を包囲し、デモ行動や署名提出、交渉で氣勢をあげました。神奈川県本部からも200人が参加しました。篠塚本部委員長は、たたかいはこれから、年金者組合が全力で運動を広げようと呼びかけました。

今年4つの目玉がありました。第1は特別参加で小山流貢集会の津軽三味線。津軽金木大会で優勝だけに見事なバチさばきで魅了しました。2つ目は港南支部レディースの華麗なフラダンス。3つ目は瀬谷支部によるからくり人形の日本舞で、特に日傘の舞では色が操る人形から伝わってきました。4つ目は磯子支部女性の会による白波4人衆でこの時代を生きる私たちの恨み辛みを艶っぽく語り、最後は炭坑節を全員で踊って盛会でした。



(港北支部・田中久雄)



本年も先頭に立って  
がんばる決意です。  
ご支援・ご協力を  
2012年 土志田公佳

12月3日、恒例のまつりがいつもの横浜市従会館にいっぱい参加者で開催されました。

## 涙っ子がひとつに 自慢の演技が続々登壇

満席

横浜支部協まつり



12月16日横浜支部協まつり

### 全国20万人に見合う最高の組織に 仲間を広げ街づくりを推進

確信を持てる神奈川の総合計画を

新年を迎え心を引き締め奮闘したいと思います。野田内閣は、社会保障と税の一体改革路線の強行で、社会保障制度を改悪し、その上、消費税の引き上げを強行しようとしています。

「特例分の解消」マクロ経済スライドによる連続する年金の減額。その上、4月から国保料、介護保険料等の引き上げで高齢者の生活はより深刻さを増そうとしています。私たちは、署名、地方議会請願、国会行動、地域・県・中央集会等々に取り組み、制度改悪を許しません。

同時に、これからの予想される悪政にうち勝つためにも、組織の拡大強化に努めます。

全国20万人、すべての市町村に支部建設の中央の総合6カ年計画づくりに呼応して、私たちは、県本部第二次総合計画をつくりまします。

全支部が自らの力で①まちづくり計画(地域で要求実現)②仲間づくり計画(高齢者1%達成)③組織強化計画(文化・サークル、集金、配達整備)

## 2.5%年金減らしをやめろ

みんなに呼びかけ  
全国500万署名で粉碎  
神奈川は5万筆めざす

を作る運動に、県本部と一体となって取り組み、実現できる具体案を作るうではありませんか。

### 湯タンポ、ストーブ、ふとんなど 県本部が支援をお願い

最も被害の大きかった石巻市をはじめ、東北では多くの人が仮設住宅で年を越そうとしています。

しかし住宅は数合わせで急造したもので、越冬設備が整っていません。高齢者は、ストーブも畳もない部屋で寒さに震えています。

そこで県本部は、皆さんに協力をお願いして、石巻市の被災者に防寒物資を送ることにしました。送るものは乾電池で使える中古の石油ストーブ、

Qちゃん 厚労省は年金2.5%を3年間で減らすというのだね。

健ちゃん そうだよ。野田内閣は「税と社会保障の一体改革」では地震津波原発の救済は被災者の困難を無視し、年金の切り下げ、消費税で全てをまかなおうとしている。

Qちゃん かつての自民党政権よりひどいじゃないか。今度の2.5%は、どういう根拠なの。

健ちゃん 毎年度増減される年金は2000年度から3年間凍結したが、厚労省はこの合計が2.5%でもらい過ぎだ。3年で減額するとの考えだ。今年の下落分を加えると、減額は1%以上にもなるよ。その後もさらに0.9%を積み重ねる。

2004年、小泉内閣は「100年安心」を宣伝の柱にマクロ経済スライドを導入しようとしたが、その後、その後の不況の下で現在ま

### 次々に年金へらし くらしを追い詰める

その後も毎年0.9%の減額が続く、これではとてもじゃないが暮らしていけない。

Qちゃん 医療費の値上げ、介護サービス切り下げ、最後は消費税5%増税。こうした負担増を含めると、さらに年金の切り捨てなんてとんでもない。絶対に認められないし、年金者組合が先頭に立って500万人署名を成功させるなど、広げたことがことだね。(松本)

(次回三月号)

### これから どうなる ③

湯たんぽ、あんななど。掛け布団、敷き布団、毛布(布団類はなるべく未使用のもの)。

越冬資金カンパ。品名は支部に申し入れてください。送付は支部から直接現地に送りま

で減税は発動されていない。

Qちゃん 日本経団連が年金額の減額と物価下落時は前年比で下げるルールを作れと要求しており、野田政権は国民のくらしの維持より財界の言いなりだよ。

健ちゃん 12年実施予定の減額では、基礎年金の人で約200円、23万円の人で約700円程度が減らされる。さらに3年間2.5%分を加えると、基礎年金の人で1ヶ月600円、厚生年金の標準的な夫婦では毎月2700円も減らされるんだ。

# サークル・行事でたっぷり楽しみ 仲間を助け住みよい街づくりも

## ハンドマイク購入 宣伝活動にガンバル

保土ヶ谷支部

保土ヶ谷支部は、秋の仲間増やしを達成して、274人となり、女性が20人あまり多い支部となりました。現在のサークル活動は、9サークルありますが、映画鑑賞サークルを現在開設する段階にあります。

定着をしています。サークル活動を通じての仲間増やし、地域活動を通じての仲間増やしは今のところ成功をしています。いま私たちの支部は、「税と社会保障の一体化」攻撃が年金を大幅に削減

するといひどい内容であり、ひとりでも多くの人たちに知らせていく闘いが重要と位置づけて支部独自の駅頭宣伝と年金改悪反対の署名を取り組むことにしました。ハンドマイクも購入し、宣伝原稿をつくり、誰でもがマイクを手に話ができる活動をする事にしました。(保土ヶ谷支部 金井四朗)

## JRが半額以下に

各駅停車で

のんびり

瀬谷支部

瀬谷支部は歩くのが大好き。毎月近所の川や森、お寺を訪ねる「歩こう会」や年2回程度のバスの旅を楽しんでいます。

異色なのが交通費半額以下の旅。JR青春

18切符(季節限定)を使うと、一人乗り放題で5100円。今回は1月9日、日本の三大名瀑、袋田の冬の滝を訪ねます。普段は特急を使って1万3500

きいき文化祭」にも出演し、活発なサークルとして支部にとってなくてはならないものであり、組合員に元気と希望を与えてくれる存在です。(横須賀支部 洪谷祥子)

## コースで 元気と希望を 老人ホームを慰問

横須賀支部



コース「さくら」の会

は横須賀支部のサークルとしてはもっとも古いもののひとつです。

以前大多数の会員が指導者と共にNPO法人として独立したので危機的状況に置かれたこともありました。伊東正子さんの指導のもと、新たなピアノの先生に来ていただき地道な活動を続けてきました。いまでは40人位まで仲間が増え月2回練習をしています。加えて隔月には野比苑という老人ホームの慰問にも行っています。

「さわやか女性のつどい」や三浦ブロック開催の「い



相模原支部ダンス愛好会は会費、会則、役員も無くなるとなると始めて7年ほどになります。支部600人の内、社交ダンスをする人は30人5%位と推定します。市内近郷、町田市、八王子市、大和市等のダンスパーティー開催情報を収集し、メール、郵送、手渡し等で発信し、ダンス仲間を誘い合い、パーティーへ参加しています。また組合員、非組合員を誘いダンス旅行も年数回しています。ダンスパーティー開催情報と支部、分会機関紙、年金者組合入会申込書をセツ

卓球は楽しい。3年前に5人でスタートして現在30人。平均年齢は72歳で卓球の経験者はいません。無理せず自分勝手に流です。初めはピンポン

卓球サークルの例会は第1、2、3金曜の9時から12時です。100円の当日会費を払い、順番番号を受け取ります。準備体操を

サークルが始まった当初は卓球台が1台、参加者も6、7人でした。それでも続けていくうちに増え始めました。人が増えてくると台が足りなくなると町の要請の中に「卓球台の増設」を掲げるようになりました。町の関係者の方々の協力もあって現在では7台になり、参加者も40人前後に増えていきます。食事会、花見なども適時行われ12あるサークルでも1、2を争う活気があります。(愛川支部 野尻治)

懇談会では元気が出て和気あいあい、おしゃべりをして楽しみました。(港南支部 緑川誠次)

## 卓球愛好者が40人に 町も協力して7台に増やす

愛川支部



終えると各台に散り練習を始めます。皆さん前掛けのポケットにピンポン球を詰め込んでいます。打っている人は球拾いをせず前掛けのポケットから球を取りだし練習に熱中します。残りの人は虫網を持って台の間や縁、隅っこを回って球を拾います。

若いチームのランナー達とデッドヒートを繰り返しています。ランナーの年齢を感じ

卓球サークルの例会は第1、2、3金曜の9時から12時です。100円の当日会費を払い、順番番号を受け取ります。準備体操を

懇談会では元気が出て和気あいあい、おしゃべりをして楽しみました。(港南支部 緑川誠次)

# 支部独立のはずみに 2市8町の小田原地方

支部の名に「地方」をつけたまま、2市8町で約10年間「支部分割」の模索を続けています。昨年分割を目指し、案を論議しましたが、例年通りの結論に向かいました。

その時「うちの地域で何か出来るか」という意見に「もしかしたらうちも」となり、「それなら出来る」とはやってみ

ろ「いや自立というものは人から言われて出来るものではない」など交わす中で分割より自立か？などの意見が出ました。この論議で支部分割に踏み切る日は、やや時代がかった「独立記念日」だということになりました。

ここに踏み切れたのは、仲間の要求の一つであるお楽しみ会や、各サークルが、曲がりなりにも動き出したことです。

またこれが新しい仲間との交流をもたらし「年金組は互気」とみられはじめ

## 青葉支部

### 天狗が揃った囲碁大会 勝利の一杯も格別

青葉支部の囲碁クラブは今年10周年を迎えました。その活動を紹介し

ます。囲碁大会 in 陣谷温泉 9月20日台風情報をものともせず雨天決行。午前11時長津田駅集合。一路陣谷温泉へ。1人足りない！Yさん時間を間違えた！藤野駅25分

遅れ全員集合。八段階から10級くらいまで合わせて8名の碁キチが一堂に会し、午後1時試合開始。1人7試合の総当たりリーグ戦。午後6時、お酒を酌み交わし交流会。猪鍋、ニジマス、山菜…の御馳走に舌鼓。翌日は荒天で1周のみで終了。台風で中断した合宿。続きを例会で打ち継ぎ、



(宮沢幸太郎)

## 神奈川年金者文芸

(俳句) 川崎麻生支部 阿部 和子

女孫達とバレーを観るや初夢の

ゴスペルの和が響き合う年の暮

捨て難き十文三分の父の足袋

秦野支部 松本 サト

冬ぬくし遊びせんとや老まらぶ

横浜緑支部 吉田 一夫

萎えてなお柚子は心を湯にほぐし

平塚支部 坪井 稔恭

雪の谷人踏み迷う猥道

平塚支部 露木 茂子

鎌倉の谷戸に雲水冬を行

平塚支部 寺田 公明

コンサートしぐれを急ぐビル谷間

高ははずあれこれ加算の電気料

閉塞感われも起きよう竜の年

本年も絆広げる仲間増え

川崎宮前支部 照屋 直次

今年も生活保護者過去最多

福の神そこを曲ると我家です

茅ヶ崎支部 小室 節子

セシウムを抱いて風花舞って来る

茅ヶ崎支部 小室ひろし

福の神そこを曲ると我家です

茅ヶ崎支部 小室 節子

セシウムを抱いて風花舞って来る

茅ヶ崎支部 小室ひろし

福の神そこを曲ると我家です

茅ヶ崎支部 小室 節子

セシウムを抱いて風花舞って来る

茅ヶ崎支部 小室ひろし

福の神そこを曲ると我家です

茅ヶ崎支部 小室 節子

セシウムを抱いて風花舞って来る

茅ヶ崎支部 小室ひろし

福の神そこを曲ると我家です

## 420歳チーム激 駅伝応援団も名物

### 港北支部

港北支部は今回で5年連続参加。この3年間は2チームが参加しています。Aチームは年齢にこだわらず、平均年齢70歳以上、6人の合計がなんと「420歳チーム」。最高年齢ランナーは、ホノルルマラソンの80歳以上の部で優勝した強者を筆頭に、マスターズでも活躍している現役？ランナーばかり。

りひろげ、大勢の応援の人達をビックリさせています。大会当日は、メインスタンドに港北支部の応援団が陣取り、太鼓をたたいて、トラックに戻ってきたランナーの名を連呼します。その応援ぶりには、港北駅伝大会の名物になり



(港北支部 三井記)

1月かけて大会終了。最終戦で勝てば優勝の渡辺さんが敗れて5勝2敗が3人、スイス方式で順位決定となりました。

(青葉支部 清水寛之)



## 議会も動かす パークゴルフ場創設

### 近くてうれしい 秦野支部

秦野支部では、組合員の要求をアンケートしたところ、パークゴルフ場創設が多かったことから、署名を集め市役所に陳情し、創設が議会で採択されました。現在は中井町の会場を借りてのサークル活動が行われていますが、車で行かなければ利

用できないだけに、実現するとたいへん便利になり、多くの組合員が参加できるようにします。

この件につきましては、議員に体験してもらった

りして事前に賛同者を作

っておきましたので、採

択される可能性があった

と思います。場所はまだ



(秦野支部 若井吉太郎)



2012年2月15日 開演18:30  
関内ホール 一般4500円

大和・綾瀬支部ではス

## 腹式呼吸で健康に 吹矢が人気の 大和・綾瀬支部

ポーツ吹矢を定期的に練習しています。腹式呼吸が体に良いことは知られていますが、それだけでなく、顔面も何となく長続きしません。吹矢では腹式呼吸をしっかりと始めて、矢が鋭く飛び的に当たるようになります。当たった！と楽しんで吹いているだけで何十回も腹式呼吸をする勘定になります。息さえ出れば誰にでも出来る楽しいスポーツです。皆さんどうぞ。

(大和綾瀬支部 上野格)



決まっていますが、候補地が検討されている状況で、近い将来、創設されることは間違いありません。このニュースは組合員の要求が実現し、「まちづくり」に役だっていると思えます。

## 共同墓所 春の納骨式 墓前祭は 4月20日(金)

「献花のカーネーションにピンクのリボンが付いていて感激！」

「南国風の植物と自然が明るく暖かく、清潔な風景が清々しい気持ちにさせてくれました。」

昨年の秋の墓前祭に寄せられた感想の一部です。

墓所の申込は随時受け付けていますが、春

の墓前祭までに刻名する

ためには2月末までに

申込を完了してください。

納骨式・墓前祭の詳細は今後

のニュースでお知らせいた

しますが、墓所申込者には

「ご案内」の発送を予定

しております。

お花見の季節にもなります

ので、支部でも「墓前祭参加と大楠山ハイキング」や海辺散策などの企画も歓迎

その他、墓前祭や懇親会の開催方法についてのご意見等もお寄せください。

(管理運営委員会事務局)

# さわやか 女性だより

No. 34

発行  
神奈川県本部  
女性の会  
編集責任者  
大貫多喜子

## 女性のパワーで 今年も元気に！



——高齢者実態調査と  
「さわやか女性をつどい」——  
女性の会 会長 大貫多喜子

新しい年を迎えましたが東日本大震災の被災者のことを考えると心が痛みます。  
年金者組合にとって今年3月1日からは、年明けから年金改悪法案が国会に出されます。  
12月15日の年金者組合の厚労省交渉では、交渉に出てきた役人が、「年金は現役の60%、50%はお支払いしています」と言い、一方で2.5%は引き下げると言いました。

女性は低年金が多く、月3万円の人には2.5%を3年間で引き下げられると、月2500円、年30000円、3年間で90000円も引き下げられることになり、さらに4年後から0.9%の連続削減（マクロ経済スライド）の実施に踏み込もうとしています。こんな状態になつてしまつたら生活が出来なくなつてしまいます。

女性の会として、高齢者実態調査をおこなうことになりました。神奈川県女性の年金や生活がどうなっているか、実態をつかんで厚労省

## 支部だより

### 笑顔と熱気で 活力あふれる!!

### 平塚女性の会総会

小春日和の10月31日、平塚支部女性の会第13回総会が開催されました。今年度はサークル発表がなく出席者が少ないのではと懸念されましたが、75人もの参加で会場は熱気に包まれました。1年間の経過報告、サークル紹介を綴った議



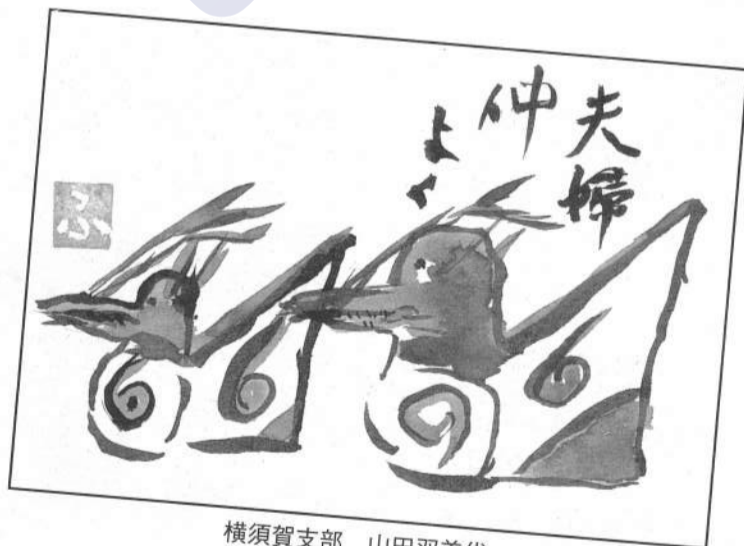
平塚支部女性の会 総会風景

の交渉に参加したいと思つています。  
今年10月には「さわやか女性をつどい」を横浜で開催します。今年1年健康に留意し女性のパワーを発揮しましょう。

## お花大好き! 好きなようにアレンジ!

今日はどうなお花がくるかな? ワクワクしながら会場へ。  
中支部のフラワールアレンジメントサークルの日です。神奈川県労働者の会議室を借りて、他の支部の現役の仲間も

一緒に自分の好きなように活けて、最後に先生に直していただきませう。先生は年金者組合西支部の小泉さんです。ワイワイ言いながら、時には年金、



横須賀支部 山田双美代

映画などの話に花が咲きます。  
昼休み利用の現役の方を早めに見ていただきます。なんとなくしつくりしないお花も先生の手によって見違えるように生き返ります。1カ月に1回のフラワールアレンジメント。お花を活けながらおしゃべりも楽しめるひととき、みんな楽しみに集まります。

横浜中支部 村田泰子



## 総会・新年会のご案内

と き: 2012年1月27日(金)  
午前10時~午後3時半  
ところ: 横浜市従会館 (桜木町から徒歩10分)  
内容:  
10時~11時 総会  
11時~12時 記念講演 伊藤千尋氏  
12時~13時 昼食・バザー  
13時~15時半 サークル交流会  
各支部の自慢の出し物披露  
会 費: 700円 (弁当、お茶含む)

たくさんのおみなさん  
ご聴講お願いいたします。

### 記念講演

「憲法を復興に活かそう」

——地球を活かす市民がつくる

自然エネルギー——

### 講師 伊藤千尋氏

1949年山口県生まれ。東大法学部卒。  
74年朝日新聞に入社。世界各地の支局長を歴任。  
著書には「変革の時代」「活憲の時代 コスタリカから9条へ」「一人の声が世界を変えた」「地球を活かす市民が創る自然エネルギー」など多数。